

印刷カード通信

編集・発行 国立国会図書館

№. 1



1971. 1. 25

よりよき改善のために

酒 井 悌

印刷カードの作成と領布は、国立国会図書館が創設当初からもつている大きな課題の一つである。当時図書館の技術上の顧問であつたダウンズ氏も、当館が真の国立図書館としての地歩を固めるためにその速かな実施を勧告しており、一方また図書館界全体の要望として、日本図書館協会も、もし当館が予算その他の理由で徒にその実施を逡巡するならば協会自身の事業として断行するとの申入れがあつた。こうした経緯を経て和書の印刷カードの作成が始つたのは館発足後満1年後の昭和24年7月であり、翌25年3月までに1万3千タイトル84万枚が作成されこれを閲覧用と事務用に充てる一方、支部図書館のうちの希望館にも領布を行ない、さらにこの経験をもととして一般領布までに踏み切つたのは25年12月からであつた。現在印刷カードは年間約250万枚が作成され、そのうち約180万枚が一般領布となり、利用館も200館に達し、特にこの三三年来は作成枚数領布数利用館数いづれも激増の勢にある。とはいふものの、印刷カードの本質からみて、また20年の年月からみて、もつともつと普及して然るべきだと思ふが必ずしも当初予想した通りの成果をあげていない。その背景には現在の印刷カードのもつ種々の問題点が極めて複雑であり、利用館全部を満足させるものとなつていないところに一つの原因がある。我々は絶えず根気よくその改善に取り組んでゆくことは勿論であるが、何にもまして必要なのは作成側と利用側との十分な意志の疎通でありこれがあつてこそ、はじめて問題点の抉摘と改善が可能となる。“印刷カード通信”はこの意味からして大きな役割を果すであらうし、ひいてはそれが印刷カードの輝しい発展を約束するものと信ずるものである。

(連絡部長)

『日本目録規則1965年版』の適用について

先きにお知らせしましたとおり^{注)}、当館では昭和46年1月1日(納本週報昭和46年第1号掲載分)より、『日本目録規則1965年版』(以下、NCRと略す)を適用いたしました。適用の方法は、当館の20有余年にわたる蓄積を考慮し、印刷カード利用館の多様な要望に答えて、NCRを必要に応じて補正して使用します。

注：昭和45年11月19日、国図整第28号「日本目録規則1965年版の適用についての実施要領」参照。

適用時におけるおもな補正事項、および実施にともなう措置は、つぎのとおりです。

I. 補正事項

1. NCRの1部を修正して適用するもの

- a. 基本記入の標目は、本来、かなまたは漢字の上部に、カナまたはローマ字で読みの形を表記したものを指していますが、印刷カード利用館の便宜^{注)}のために、標目の読みの形を示すローマ字表記の位置を、現行どおり印刷カードの下部とします。(NCR：5「標目の読みの形」)

注：当館では排列文字としてローマ字(訓令式)を使用しているが、印刷カード利用館の中にはカナを使用しているところもあるので、読みの形の部分は空欄にしておく方が便利である。

- b. 団体著者名の形式のうち、副標目のある団体著者名については、現行どおり主標目のあとにピリオドを用います。なお、読みの形の主標目のあとにもピリオドを用います。(NCR：第5章「団体著者名の形式」)

例：Monbusyō, tyōsakyoku

文部省 . 調査局

Kyōto daigaku, bungakubu

京都大学 . 文学部

- c. 団体著名者の形式のうち、国名の副標目としての「憲法」「法令」「条約」ならびに地方公共団体の副標目としての「例規」については、角括弧に入れなくて、現行どおり主標目のあとにピリオドを用います。(NCR：35「憲法」；36「法律」)

例：Nihon, kenpō

日本 . 憲法(1946)

Nihon, hōrei

日本 . 法令

Akitaken, reiki

秋田県、例規

- d. 叢書注記に団体名が含まれているとき、出版者名がその団体名と同一であつても、現行どおり出版事項に出版者名を記載します。(NCR:115「出版者の省略」の第2項)

例：岩波書店（岩波文庫）

紀伊国屋書店（紀伊国屋新書）

2. NCRの「注」などによつて適用するもの

- a. 団体著者名の形式のうち、外国の団体名は、当館が和漢書だけの目録を編成しており、しかも20有余年の蓄積を持つているため、現行どおり、原則として日本語形を採用します。ただし、日本語形の定まつていないものは原語形を採用します。(NCR:23「団体著者名の形式の通則」の第3項のただし書きおよび「注」)

例：Amerika tosyokan kyōkai

アメリカ図書館協会

(原語形：American Library Association)

Physical Science Study Committee.

(定まつた日本語形がないので、原語形を採用)

- b. 注釈書は、注釈者の著者性を重んじて、現行どおり、原則として注釈者を標目とします。(NCR:51「注釈書」の注の別法)

例：Omodaka, Hisataka

沢瀉久考(1890-)

万葉集注釈(原著の標目：万葉集は副出)

Tamagami, Takuya

玉上琢弥(1915-)

源氏物語評釈(原著の標目：紫式部は副出)

- c. 全集、講座などのような1部2冊以上の図書は、印刷カード利用館からの要望もありましたので、現行どおり、原則として分割記入(個別記入)を行ないます。(NCR:83「記載の対象と典拠」の注)

II. 実施にともなう措置

1. 既設の標目の形式が現行の形式と異なるものについては、原則として、NCR1965年版による形式に変更しますが、物故者については、現行の形式を継続します。

例：適用時において形式の変更を予定しているもの

- a. 個人著者名

Horiuti, Sigeru Nada, Inada

堀内 秀 → なだ いなだ

Koga, Hidemasa Nanzyō, Norio

古賀英正 → 南条範夫

Nagakosi, Sigeo Yasukawa, Sigeo

長越茂雄 → 安川茂雄

Sugiura, Eiiti Siroyama, Saburō

杉浦英一 → 城山三郎

なお, Iwata, Toyoo Sisi, Bunroku は,

岩田豊雄 ← 獅子文六

物故者ですから現行の形式を継続します。

b. 団体著者名(読みの形は省略)

ベトナム(1946- 民主共和国) → ベトナム民主共和国

ベトナム(1955- 共和国) → ベトナム共和国

ドイツ(1949- ドイツ民主主義共和国) → ドイツ民主主義共和国

ドイツ(1949- ドイツ連邦共和国) → ドイツ連邦共和国

ロシア(1923- ソヴェト連邦) → ソビエト連邦

ロシア(1917- ロシア共和国) → ロシア共和国

朝鮮(1948- 大韓民国) → 大韓民国

朝鮮(1948- 朝鮮民主主義人民共和国) → 朝鮮民主主義人民共和国

中国(1912- 中華民国) → 中華民国

中国(1949- 中華人民共和国) → 中華人民共和国

✓ 国際連合教育文化機関 → ユネスコ

2. 継続もののうち、標目の選び方または形式の相違などによつて記入が異なるものについては、

a. 終期のあるものは、原則として現行の記入を継続する。ただし、内容細目の記載位置、および副出記入のトレーシングの形式は、NCR1965年版の形式にしたがいます。

b. 終期のないものは、原則としてNCR1965年版による記入形式に変更します。

例：適用時において標目の選び方の変更を予定しているもの(標目の読みの形は省略)

東京大学、史料編纂所

大日本近世史料

→ 大日本近世史料 東京大学史料編纂所編

東京大学、史料編纂所

大日本古文書

→ 大日本古文書 東京大学史料編纂所編

東京大学、史料編纂所

大日本史料

→ 大日本史料 東京大学史料編纂所編

外務省

日本外交文書

→ 日本外交文書 外務省編

3. NCR1965年版の適用と同時に、実施を予定している事項

- a. 従来よりオープンエントリー（未完記入）のカードを作成していましたが年鑑・年報類については、印刷カード利用館からの要望もありましたので、今後は、分割記入（個別記入）のカードを作成します。
- b. 1部の図書について、分出記入のトレーシングを行いません。（別掲参照）

分出記入のトレーシング記載の一部実施について

整理部では、このたび「日本目録規則1965年版」の適用と同時に、前々から要望されている和書の分出記入の作成を実施することにいたしました。ただし当分の間は現在の人員をもつて作業の可能な範囲内にとどめ、またその作成をユニット・カードを用いて行なうことにいたしましたので、印刷カード面に、新たに分出記入のトレーシングが加わりますから、ご了承ください。

1. 分出記入の作成範囲

多巻ものの合集や講座もののうち、下記に挙げるものは、必要に応じて著者名、書名、件名及び分類の分出を行なう。ただし一括記入する場合並びに印刷カードが2枚以上にわたるものの「つづきカード」からの分出は行なわない。なお件名分出を行なう場合は、原則として全体としての件名は付与しない。

- (1) 1個人の著作の合集（全集、著作集、選集等）のうち、各巻に独自の書名をもつもの。ただし文学作品を除く。
- (2) 2人以上の著者の著作または諸種の資料を集めた合集並びに内容が体系的で多数の著者が各部編を分担執筆した講座もの（合作書）のうち、各巻に独自の書名をもつもの。

2. 分出記入のトレーシングの記載について

分出記入のトレーシングは、副出記入のトレーシングにつづけて著者名、及び書名の分出は丸でかこんだローマ数字により一連番号を与え、件名分出はアラビア数字により一連番号を与えるが丸でかこまない。また分類分出は分類重出と同じに扱い、丸でかこんだアラビア数字により一連番号を与える。（記載の順序については、別掲「著者基本記入の標目または書名基本記入の書名の読みのローマ字表記並びに補助記入のトレーシングの記載位置及び順序について」参照）

著者基本記入の標目または書名基本記入の書名の読みのローマ字表記並びに補助記入のトレーシングの記載位置及び順序について

「日本目録規則1965年版」の適用にともない、印刷カード面における著者基本記入の標目または書名基本記入の書名のみのローマ字表記並びに補助記入のトレーシングの記載位置及び順序を下記のとおり変更いたします。

1. 著者基本記入の標目または書名基本記入の書名の読みのローマ字表記は、対照事項または注記事項（叢書注記、一般注記、内容細目）の終つた行から1行隔てた次の行に第2線から記載する。2行以上にわたるときは、2行目以下を第1線から記載する。
2. 補助記入のトレーシングは、著者基本記入の標目または書名基本記入の書名の読みのローマ字表記につづけて次の順に記載する。
 - (1) 各項目ごとにローマ数字による一連番号を先行させる著者名、書名及び叢書名の副出記入のトレーシング
 - (2) 各項目ごとに丸でかこんだローマ数字による一連番号を先行させる著者名及び書名の分出記入のトレーシング
 - (3) 各項目ごとにアラビア数字による一連番号を先行させる件名副出及び分出記入のトレーシング

件名副出及び分出記入のトレーシング以外は、その読みだけをローマ字で記載する。ただし書名の読みは、必要に応じて省略記号(…)により適宜省略する。また難読件名については、その読みを付記する。

分類重出及び分出記号は、副出記入及び分出記入のトレーシングにつづけて丸でかこんだアラビア数字による一連番号を先行させて記載する。

補助記入のトレーシングが2行以上にわたるときは、2行目以下を第1線から記載する。（別添カード実例参照）

選択注文の注文票の記入についてお願い

選択注文は去る10月1日から注文票の取扱い区分を新しく設けましたが、次の諸点についてご協力下さるよう重ねてお願いいたします。

1. 納本週報発送日から11日目までにカードを注文されるときは→赤色罫の注文票をお使い下さい。内訳はカード番号順にご記入下さい。
2. すでに作成されたカードをさかのぼって注文されるときは→青色罫の注文票をお使い下さい。内訳は週報番号順、そのなかはカード番号順にご記入下さい。

なお、さきに納本週報70-35号以前と36号以降を別紙にご記入下さるようお願いいたしました。71-1号からこれを廃止いたします。ご協力ありがとうございました。

選択注文カードの発送状況について

選択注文館の激増に伴ない、増刷りに時間を異常に要しています。そのためご注文を受けたカードの発送が大幅に遅れていますが、逐次回復するよう努めておりますのでもう暫くの間ご容赦下さるようお願いいたします。

印刷カード訂正通知

a) 標目 b) 標 題 c) 分 類 d) 事 項

- a) 東京都教育委員会 b) 東京都の教育の現状と分析 昭和42年度
c) 372.136 - To4582t3 372.136
d) 書名 旧 東京都の教育の現状と分析 昭和42年度 新 東京都の教育の
現状と課題 昭和42年度教育庁年次報告書
- a) 東京都教育委員会 b) 東京都の教育の現状と分析 教育庁年次報告書 昭和
41年度 c) 372.136 - To4582t3 372.136
d) 書名 旧 東京都の教育の現状と分析 昭和41年度 新 東京都の教育の
現状と分析 昭和41年度教育庁年次報告書
- a) 愛知県中小企業センター b) 愛知県中小企業センター史 c) D3-12
671.5
d) 標目 旧 愛知県中小企業センター 新 愛知県中小企業センター
- a) Coudenhove-Kalergi, Richard Nicolaus, Graf Von (1894-)
b) クーデンホーフ・カレルギー全集 第6 c) US21-11 308
d) 標目 旧 Coudenhove-Kalergi, Richard Nicolaus, Graf Von
(1894-) 新 Coudenhove-Kalergi, Richard Nicolaus,
Graf Von (1894-)
- a) 鎌田 一 歩 b) 「不安の原理」追放の書 c) 116-Ka254h 116
d) 標目 旧 鎌田 一 歩 I. Kamata, Ippo 新 鎌田 一 歩
(1911-) I. Kamada, Ippo
- a) 鎌田 禪 商(1904-) b) 至道無難禪師仮名法語講話 鎌田禪商集
c) 188.84-Ka254s 188.84
d) 標目 Kamata, Zensyō 新 Kama da, Zensyō
- a) 中 村 一 郎(1917-) b) 試験データ処理 c) M154-77
535.54
d) 標目 Nakamura, Iitirō 新 Nakamura, Itirō

- a) 品川 信良 b) これからの産科婦人科 c) 495-Si458k 495
 d) 標目 品川 信良 Sinagawa, Sinryō 新品川 信良
 (1923-) Sinagawa, Nobuyosi
- a) 安間 昭雄(1927-) b) 問答式 耐用年数の実例相談 安間昭雄,
 坂元左共著 c) DH533-1 679.3
 d) 副出 旧 I. Sakamoto, Tasuku 新 I. Sakamoto, Tasuke
- a) Nietzsche, Friedrich Wilhelm (1844-1900) b) ツァラトゥ
 ストラはこう言つた 下 ニーチェ著 氷上英広訳 c) 134.922-cN67t-
 H 134.922
 d) 副出 旧 I. 氷上 英広 I. Hikami, Hidehiro 新 氷上 英広
 (1911-) I. Higami, Hidehiro
- a) 奥住 正道 b) 流通業とコンピュータ c) DH468-39 673.7
 d) 件名 旧 小売業 新 小売商
- a) 室蘭図書館(室蘭市) b) 室蘭港のバイオニア c) GK13-61
 281.1
 d) 件名 旧 1. 函館市 新 1. 港湾-室蘭市
- a) 武藤 義一 b) 機器分析概論 c) PA111-1 433
 d) NDL 旧 PA111-1 新 PA121-3
 件名 旧 1. 分析化学 新 1. 機器分析
- a) 日本硫酸工業協会 b) 日本硫酸工業史 c) DL521-2 574.9
 d) 件名 硫酸アンモニウム 新 硫酸アンモニア

編 集 後 記

次号には「書名の冠称の取扱いについて」を記載する予定です。

“印刷カード通信”上の記載に関して質問の際は、整理部へお問い合わせください。